

町田市議会だより

開かれた議会
いいこと
ふくらみます

市議会ホームページもご覧ください。
<https://www.gikai-machida.jp/>
町田市議会へのご意見をお寄せください。
電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663
eメール gikai@city.machida.tokyo.jp

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・誹謗中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



町田市議会
スマートフォン
サイト

No.232 令和6年4月30日発行
編集：議会運営委員会 発行：町田市議会
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和6年(2024年)
第1回定例会
2月22日～3月27日



令和6年度当初予算を可決
議場システムを更改し、
字幕表示を開始！
5 詳細は
面へ

サッカーJ1に昇格した「FC町田ゼルビア」とホームスタジアムである「町田GIONスタジアム」

主な内容

- 2～4面★一般質問
- 5面★代表質疑 ★議場システムが新しくなりました
- 6面★意見書・決議(要旨)
★委員会の審査から
- 7面★第1回定例会 議案審議結果一覧表
- 8面★議会構成 ★可決した主な議案の内容
★令和5年度3月補正予算のあらまし
★3月定例会の日程

本定例会は、2月22日から3月27日まで35日間にわたり開催され、議案68件、請願8件を審議しました。
審議の結果、市長提出議案は58件を可決、承認、同意しました。
議員提出議案は6件を可決、4件を否決しました。
また、市民から提出された請願は2件を採択、5件を不採択、1件を継続審査としました。

X(旧 Twitter)で発信しています！

町田市議会(町田市公式)
@machida_gikai



議会の情報などをどんどん発信しています。右上の2次元コードより、フォローをお願いします！



◎6月定例会のお知らせ(予定)

月	日	内容
4	㊤	本会議(提案理由説明) 議会運営委員会
5	㊤	議案説明会 全員協議会
7	㊤	本会議(一般質問) 議会運営委員会
10	㊤	本会議(一般質問)
11	㊤	
13	㊤	
14	㊤	本会議(質疑) 議会運営委員会
17	㊤	常任委員会 (文教社会・建設)
18	㊤	常任委員会 (総務・健康福祉)
19	㊤	常任委員会予備日
20	㊤	本会議(表決) 議会運営委員会
28	㊤	

日程は変更になる場合があります。請願・陳情の受付締切は、
6月4日(火)午後5時です。
※受付締切日にご注意ください。

令和6年度
当初予算の
あらまし

令和6年度当初予算は、一般会計が179億2,422万6千円、各特別会計の小計が13億3,527万5千1百円、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は、312億8,351万7千円となり、対前年度比較で一般会計は6・4%増、特別会計は1・2%増、全体で4・1%増となりました。

令和6年度(2024年度)の予算規模

区 分	2024年度		2023年度		比較	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
一 般 会 計	179,282,426	57.3	168,426,481	56.1	10,855,945	6.4
国民健康保険事業会計	40,830,084	13.1	42,246,889	14.0	△1,416,805	△3.4
介護保険事業会計	39,757,155	12.7	38,756,050	12.9	1,001,105	2.6
後期高齢者医療事業会計	14,136,848	4.5	13,418,061	4.5	718,787	5.4
鶴川駅南土地区画整理事業会計	685,447	0.2	434,064	0.1	251,383	57.9
下水道事業会計	20,494,550	6.5	19,284,474	6.4	1,210,076	6.3
収益的資本的	12,099,008	3.8	12,084,916	4.0	14,092	0.1
資本的	8,395,542	2.7	7,199,558	2.4	1,195,984	16.6
病院事業会計	17,648,667	5.7	17,850,132	6.0	△201,465	△1.1
収益的資本的	15,812,233	5.1	16,174,706	5.4	△362,473	△2.2
資本的	1,836,434	0.6	1,675,426	0.6	161,008	9.6
小 計	133,552,751	42.7	131,989,670	43.9	1,563,081	1.2
合 計	312,835,177	100.0	300,416,151	100.0	12,419,026	4.1

令和6年度当初予算は、一般会計が179億2,422万6千円、各特別会計の小計が13億3,527万5千1百円、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は、312億8,351万7千円となり、対前年度比較で一般会計は6・4%増、特別会計は1・2%増、全体で4・1%増となりました。

令和6年度当初予算は、一般会計が179億2,422万6千円、各特別会計の小計が13億3,527万5千1百円、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は、312億8,351万7千円となり、対前年度比較で一般会計は6・4%増、特別会計は1・2%増、全体で4・1%増となりました。

一般質問

3月19日、21日から22日、25日から26日の5日間にわたり、33名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをいただきました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



フェーズフリー
教育・防災ほか



松葉ひろみ(公明党)

町田市のフェーズフリー

教育を参考に町田市で取り組めることはあるか。

指導室長

例えば、社会科で政治について学習する際に自助、共助、公助に目を向けさせ、災害時に自分にできることについて考えさせることなどができると考えられます。

子ども生活部長

保育現場に反映できるかを検討し、日常の活動からの災害対応力の



小児インフル他



おんじょう由久(公明党)

小児インフルエンザワクチンの予防接種助成制度の導入を。高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種助成の経過措置終了に際する対策は。

保健所長

23年度の肺炎球菌定期接種の対象者には、直接通知をお送りしています。都の補助事業の内容を踏まえつつ、近隣自治体の動きを注視し研究していきます。

学校のWIFI環境

向上に努めていきます。

能登半島地震では清潔なトイレトレーラーが注目され喜ばれた。共助の点からも市として購入を検討しては。

防災安全部長

今後、導入している自治体の状況も注視しながら研究していきます。

リーススクール等の利用者に対する経済的支援を。

学校教育部長

保護者の会などを通じ、支援の在り方については研究していきます。



学校給食
公園周辺状況



加藤真彦(自由民主党)

できるだけ早く国のことも誰でも通園制度(仮称)モデル事業に取り組んでいく必要があると考えるがどうか。

榎本副市長

幼稚園等での未就園児預かり推進事業の状況を踏まえ、待機児童の状況や他自治体の取組状況も注視しながら検討していきます。

学校給食

より多くの市内産農産物を供給するための課題と今後の取組は。



環境対策
地域交通



佐藤和彦(まちなみクラブ)

町田市に水素ステーションは整備されるのか。

環境資源部長

旧境川クリーンセンターの駐車場に整備できないか調査をお願いし、形状などが課題であると分かりました。今後とも都と連携し、誘致に向けた検討を実現できるように進めたい。

南成瀬地区の学校統廃

合により、学校の郷土資料は新たな学校に継承されるのか。



山崎団地のま



佐々木智子(日本共産党)

モノレール延伸を見据え、山崎団地住民の声をどのように意見聴取しながら進めるのか。

都市づくり部長

自治会などで構成する検討会、団地に係る方々の意見を聞くためのワークショップを開催するなど、対話を重ねながら進めます。開催は24年度からの2か

震災の被害想定の見直

しによる地域防災計画の変更点を問う。

防災安全部長

備蓄する食料、飲料水の量については、発災から3日目までの最大避難施設避難者数を基準に算出すると明記しました。

都の「聞こえのコミュニケーション支援事業」を市でも活用する考えはあるか。

いきいき生活部長

詳細が明らかになったところで、内容について確認していきます。



都立中高一貫校
誘致要請は校



吉田つとむ(無所属)

一般の納税市民の立場からすると、市民が納税ではなく、町田市に寄付をして返礼品を受け取る方法はどう改善されているか。

財務部長

19年に地方税法等の改正により、ふるさと納税に係る指定制度が開始しました。区域内に住む住民への返礼品の提供は認められていません。そのため、町田市民への提供を終了しました。

住居被害認定のリモート判定は町田市で可能か。

税務担当部長

同じシステムを持ち、相互のシステムがネットワークで接続することで、こういった仕組みは今後実現可能だと考えています。



不登校対策
鶴川団地創



渡辺さとし(まちなみクラブ)

不登校児童・生徒対策として、市の24年の学びの多様化へ向けた具体的取組は。

教育長

教育支援センターの開室日時の拡充や、小山市民センターにおいて分室の運営を行います。不登校の児童生徒及びその保護者を対象にした調査を実施していきます。

関係人口と定住人口増加を見据えた若い世代への創業支援策に対する市の考えは。

都市づくり部長

引き続き、働きかけを行いたい。



町田市教育支援センター
(町田市教育センター内)



市内事業者
発展



森本せいや(まちなみクラブ)

行政課題をデジタル技術で解決するスマートシティを目指す。市内事業者の力を積極的に借りて欲しい。

榎本副市長

誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を目指していきます。

デジタル戦略室長

今後、事業者とのコラボレーションを積極的に進めていきます。

PFI方式は市内事業者が参入しづらい。参入要件



忠生まちづくり
能登半島地震



若林章喜(選ばれる町をつくる会)

忠生スポーツ公園第二次整備基本計画が完成したが、今後の忠生地区まちづくりは。

市長

都市づくりのマスタープランや、この3月に策定いたしましたモノレール沿線まちづくり構想に基づき、今後市の各部署一丸となって取組を進めてまいります。

能登半島地震を受けて、市の支援・受援体制を問う。

政策経営部長

対策本部を



多文化共生
エンター主流化



笹倉みどり(まちなみクラブ)

多文化共生指針を策定すべきと考えるがどうか。

文化スポーツ振興部長

現時点では多文化共生指針を策定する予定はありません。

小中学校での日本語指導においては「特別の教育課程」を編成すべきと考えるが。

学校教育部長

より効果的な日本語指導を実施する上で、個々の児童生徒の特別の教育課程を編成し、計画的に指導

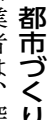


鶴川駅の バスにリムジ



いわせ和子 鶴川駅をのりこむ
路線の開通については、難しい状況だと考えています。

田中 汚水管への浸入水対策は。



都市づくり部長 路線バス



事業者は、深刻化している運転士不足の課題に加え、利用者数減少や、人件費や燃料費の高騰などにより、経費も増加傾向にあるなど、多くの課題を抱えているところです。

これらを受け、現行路線の維持に苦慮している状態にあります。



玉川学園の 踏切を 拡幅を 求めて



渡辺 3年後に工事完了を指す踏切拡幅の困難な課題を解決し、機能の拡充だけでなくシンボリックで市民に愛される踏切にしていけるべきだが、

道路部長 町田市としては、地域のシンボルとなるようなよい踏切をつくっていくという意気込みを持って小田急電鉄と調整していきます。

田中 水道の耐震化が進んでいる。能登半島の震災を教訓



忠生スポーツ公園 ／ごみ減量！



松岡 忠生スポーツ公園の駐車場待ち対策に、周辺施設駐車場を解りやすく案内すべき。

都市整備担当部長 分りやすい案内図の掲示やホームページに周辺施設の案内を掲載するなど検討していきます。

田中 忠生スポーツ公園第2次整備基本計画の駐車場は、環境資源部長 周辺施設を案内するほか整備を予定しています。プロムナード・イベント



音楽に あふれた 街／相原 駅前周辺

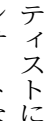


小野 寺まなぶ(公明党)
地域に根差したコンサートを考えてはどうか。

赤塚 市市長 市ゆかりのアーティストによる市庁舎でのコンサートなどの地産地SHOWという取組があります。

取組結果を計画策定に反映することで、文化芸術を通じ、一人一人の心地よさをかなえる町、にぎわいあふれる魅力的な町につなげていきたい。

田中 相原駅前広場の利用



道路部長 市ゆかりの アーティスト



より、公衆トイレ設置を望む声があるが市の考えは。

道路部長 今後、まちづくりの進捗を見据え、設置について検討していきます。

田中 都道第155号線整備に対する今後の方向性は。

道路部長 里山環境整備の検討状況を見据え、上小山田町内会や田中谷戸街づくり協議会と対話を進め、市有地を活用した退避場所の整備について、都と調整していきます。



障がい児・ ほかに 支援を 求めて



秋田 じゅん(諸派)
障がい児の保育所入所申請に加点を設けてはどうか。

子ども生活部長 発達に課題があるお子さんや障がいがあるお子さんの配慮は、今後、国の動向に注視するとともに、他市の事例等を参考にしながら研究していきます。

田中 ひきこもり支援相談窓口の周知方法等について、ひきこもり支援のためのネットワーク会議の議題としては。



忠生スポーツ公園 ／DX／ 難聴対策



藤田 忠生スポーツ公園第2次整備基本計画の策定の経緯と基本計画に定めた公園の整備内容、整備スケジュールは。

市長 最終処分場の利用を推進するため計画を策定いたしました。スポーツ施設のほかにプロムナード・イベントスペースを整備することにし、32年度に開園いたします。

田中 難聴(ヒアリングフレイル)と介護予防、認知症予



境川の 調節池 支援／ 不登校 児童の

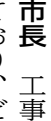


石川 好忠(自由民主党)
金森及び木曽東調節池の工事の進捗状況と上部利用について。

市長 工事が同時に進められており、どちらも26年3月までに稼働予定でござい

田中 都道第155号線整備に対する今後の方向性は。

道路部長 里山環境整備の検討状況を見据え、上小山田町内会や田中谷戸街づくり協議会と対話を進め、市有地を活用した退避場所の整備について、都と調整していきます。



環境資源部長 木曽東調節 池上部につ



節池上部について、27年度から開園を予定しています。

環境資源部長 木曽東調節池上部について、利用開始は27年度末を予定しています。



更なる 周知と 利便性を 求めて



中川 幸太郎(諸派)
インクルーシブ遊具を設置している公園の状況は。

都市整備担当部長 市では、南成瀬の天神原公園と忠生スポーツ公園に設置しています。

田中 24年度に小山田蓮田緑地に設置する予定です。

田中 町市内の公園でのボール遊びについて。

都市整備担当部長 基本的なルールは、他の利用者に迷惑をかけないことが原則です。



バリア フリーに ついて



佐藤 伸一郎(自由民主党)
策定及び改定の経緯は。

赤塚 市市長 通称バリアフリー法に基づく市内全域の移動等円滑化の全体方針を11年に策定し、方針に基づき、13年度までに10地区にて、基本構想を策定しました。その後、障害者差別解消法やユニバーサル社会実現推進法の施行、各地区の状況変化を踏まえ、基本構想を改定してきました。

田中 23年度の取組状況は。



小中学校 プール 中止を

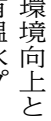


細野 龍子(日本共産党)
小中学校プールの削減する計画は中止すべき。

学校教育部長 プールの教育環境向上として、屋内化や市有温水プール等の活用により、計画的な授業の実施と天候不順や熱中症リスクの心配のない環境を提供します。

田中 障がい者の通院交通費補助を、タクシーチケットなどにも対象を拡充すべき。

地域福祉部長 障がいのあ



子ども生活部長 引き続き、 ニーズ、 推移等を見 極めなが



る方が受診する頻度が高い状況を踏まえて実施している制度ですが、今後も様々な声や他市の状況等を注視し、限られた予算の中でよりよい制度となるよう研究していきます。

田中 子ども発達センターの週1通園は待機児が多いが、新たに移動する施設で全員通園できるのか。

子ども生活部長 引き続き、ニーズ、推移等を見極めながら検討をしていきます。



障がい者 避難所 を



小野 りゅうじ(まだ市民クラブ)
障がい者の移動・外出支援に関する個々の制度について、それぞれの制度のデメリットを補完し合えるよう、総合的に検討してはどうか。

地域福祉部長 今後についても、障がいのある方の声、あるいは他市の状況等を注視しながら、限られた予算の中でよりよい制度となるよう研究を続けていきたい。

田中 避難施設関係者連絡会



スマート シティの 推進を



村 村つ俊孝(公明党)
データ利活用の推進は。

田中 データ利活用の推進は、再生可能エネルギー100%の電力を66の施設に順次導入していきます。この電力を導入することで、温室効果ガスの排出量は約6750トンC O2削減される見込みです。

田中 町田駅周辺やモノレール沿線等の開発は、まちづくりGXの取組が重要では。

田中 ゼロカーボンシティまちだのその後の取組はどうか。

環境資源部長 3月から市の公共施設では初めてとなる

まちだ市民クラブ
戸塚正人

問 価格高騰、人件費の上昇が懸念される中で、学校再編や町田駅周辺の再整備など、多額の財政投資が見込まれる。将来的な財政的戦略は。

市長 人口流入や資産価値の増加による市税収入の増加だけでなく、市内経済を活性化させ、好循環を生み出していきたいと考えています。

問 学校再編にあたり、学校跡地等を含め、地域の防災拠点として避難施設機能を確認するべきと考えるがどうか。

市長 統合新設校や周辺施設なども含め、その地域に最適な配置を検討していきます。

問 中心市街地の再整備について、町田市の方針が商店街や市内事業者等に浸透していない。今後意見をまとめる

プラットフォーム（協議の場）が必要と考えるがどうか。

都市整備担当部長 情報共有や意見交換を行える場を立ち上げていきたい。

問 児童相談所について、子ども達やその家庭が抱える問題に対して迅速かつ的確な支援をするため、町田市独自の工夫をするべきがどうか。

市長 第1に、児童相談所との連携は、子ども家庭支援課が窓口となり、連携を深めることでこれまで以上に速やかな対応ができるようになります。2点目、子ども家庭センターは、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの包括的な相談支援体制を整備してまいります。3つ目に、地域子育て相談センターなどを地域のサテライトとして位置づけ、育児相談などを地域で解決できる体制を整備していきます。

自由民主党
石川好忠

問 令和6年度の予算編成の考え方は。

市長 選ばれる町であり続けるためには、経済状況の変化を確実に捉え、町田市5カ年計画22―26に掲げた目標達成に向けた取組を着実に推進することを念頭に置き、予算編成を進めてまいります。

問 子どもの居場所をつくり続けていることへの考えは。

市長 全ての子どもたちに選択肢を提供できるか否か、そこが一番のポイントかというふうに思います。できる限り子どもたちが自由で自らが選択できる居場所を実現することが最大の子ども居場所の意義だと考えております。

問 町田市の中学校給食センターは、どのようなセンタ

ーを目指しているのか。

市長 1つ目は、「魅力的で美味しい給食を中学生たちに届ける」センターです。2つ目は、「地域とつながりあっている新しい価値を生み出しつつける」センターです。中学生たちへのおいしい給食の提供はもちろん、地域の幅広い世代の皆様にも、食を通じた健やかな暮らしに貢献できるセンターにしていきたいです。

問 再整備・再開発にあたって中心市街地の将来の姿をどのように思い描いているか。

市長 エンターテインメントを加えることで、多くの人々に町田に行ってみよう、町田で集まろうと思ってもらえるような町としていく必要があると考えております。若者をはじめとした多くの人たちがさらににぎわっているような将来の姿を描いております。

日本共産党
細野龍子

問 物価高騰で市民生活が大変な中、市民生活の質の向上のための予算編成の考え方を問う。

市長 障がい者サービスの利用者の増加や、児童手当、児童扶養手当の拡充、保育士等の処遇改善を踏まえた保育所等への給付費の増加などを反映いたしました。その他、子育て世帯の負担軽減にも配慮した予算といたしました。

問 いまだに市民合意が図られていない（仮称）国際工芸美術館整備は見直すべきがどうか。

市長 地域の方々からは、（仮称）国際工芸美術館の完成を心待ちにしているとの声もいただいているところであり、今まで以上に、より多く

ていく意義と市長の考えは。

市長 町田の誇るべき自然、文化芸術という素晴らしい資源が、このプロジェクトによって改めて引き出されることにより、町田駅周辺の価値と魅力をさらに引き上げていく考えであります。

問 能登半島地震を受け、更なる防災対策の取り組みは。

市長 在宅避難への備えや避難状況の把握など、防災対策を総合的に進め、市民の皆様の安全と安心を守っていくよう、努めてまいります。

問 地域コミュニティの希薄化への対策を今後どのように検討していくのか。

市長 24年度から具体的な課題などについて、大学と共同で研究いたします。研究成果を踏まえ、持続可能な地域社会の実現に向けた施策を展開してまいります。

の方々にガラスと陶磁器のコレクションをご覧ください。場として、これまで報告してきた内容で整備を進め、早く完成させたいと思っています。ところでございます。

問 避難施設として指定されている小中学校を23校も廃止する計画について、避難施設対策に影響はないのか。

市長 学校が担っている防災機能については、学校跡地をはじめ、統合新設校や周辺施設等も含め、その地域にとって最適な配置を検討してまいります。また、学校が統合されたとしても、防災時に地域住民が集まれる精神的なよりどころとなる場所が必要でございいます。地域社会やコミュニティのよりどころとなる場所を、災害時には避難場所となるよう、引き続き検討してまいります。

本会議の代表質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について各会派の代表質疑を行いました。代表質疑及び個人質疑は一括して各会派の持ち時間内で行い、大会派順に発言をします。持ち時間は各会派の人数等によって決まり、各会派の持ち時間及び発言順序は以下のとおりです。

まちだ市民クラブ	65分
公明党	55分
自由民主党	50分
選ばれる町田をつくる会	50分
日本共産党	45分
無所属	40分



〈録画中継ページ〉

公明党
おんじょう由久

問 物価や人件費高騰の環境下だが、福祉や教育の市民サービス向上は欠かせないが、どんな考えで予算編成したか。

市長 障がい者サービス、介護などの社会保障費の増加にも適切に事業費を確保し、児童手当、児童扶養手当の拡充、保育士等の処遇改善を踏まえました。民生費で23年度予算比38億円増、教育費で35億円増の予算を計上しました。

問 子ども家庭センター設置により、児童相談所との連携も含め、どのように子育て世帯を支え、地域に根差した支援を充実させていく考えか。

市長 保健所保健予防課が担う母子保健部門と、子ども家庭支援センターが担う児童福祉部門が連携をして一体的

に対応していく機能として新たに子ども家庭センターを構築し、虐待の未然防止となる予防的支援について強化していきます。さらに、気軽にける地域子育て相談センターなどを新たに地域のサテライトと位置づけ、ちょっとした育児相談などを地域で解決できる体制を整えていきます。

問 地域福祉コーディネーターの拡充にあたり、地域で活動する団体との連携を強化しながら支援の裾野を拡げていく必要があるが。

市長 先行事例を参考に、地域で活動する福祉や生活に関わる活動団体を小まめに訪問し、情報収集や意見交換を行うなど、日頃から信頼関係を構築することで、支援が必要な住民の声を拾い上げ、一人でも多くの方が必要な支援に結びつけていきます。

選ばれる町田をつくる会
渡辺厳太郎

問 今後、町田駅周辺の再整備、再開発が控えています。次世代につながるまちづくりについて、市長の思いは。

市長 町田市に住んでいる方々も、訪れる方々も楽しんで元氣になってもらえるような町、にぎわいや交流が将来にわたって続くような町をつくっていききたいという思いがございいます。

問 「まちだの新たな学校づくり」を進めた先に、子どもたちの環境は、どのように変わっていくのか。

市長 地域と学校が一体となつて子どもたちを育て、子どもたちは自ら学び、成長できる空間に整えてまいります。

問 芹ヶ谷公園パークミュージアムプロジェクトを進め

るよう、努めてまいります。

問 地域コミュニティの希薄化への対策を今後どのように検討していくのか。

市長 24年度から具体的な課題などについて、大学と共同で研究いたします。研究成果を踏まえ、持続可能な地域社会の実現に向けた施策を展開してまいります。

無所属
松岡みゆき

問 二十代の若者の転出超過が続いているが、若者の施策をどのように考えているか。

市長 これからの町田を担っていく若い世代に選ばれることは大変重要と認識してまいります。総合的な視点でまちづくりを進めることが肝要と考えており、引き続き、町の魅力を一層高めていく考えです。

問 全児童生徒の給食費無償化を、都内の23区と8市が導入するが、町田市の今後の展開は。

市長 市内の公立小中学校に通う第2子以降の給食費を24年度において無償化することとしました。本来、無償化は国の責任において実施すべきと考えています。今後も、国や都に制度設計や財源措置

について要望し、他自治体の動向を確認していきます。

問 災害時の初動体制など地域の役割の考えは。

市長 防災時の初動における地域の共助は、安否確認、避難誘導、避難施設の運営等で重要な役割を果たしていると考えています。

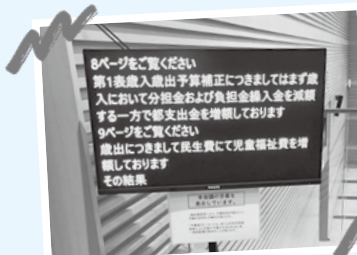
問 伐採した木の活用事業で、民間提案制度の目的と、官民連携の効果と活用方法は。

道路部長 民間事業者の創意工夫を生かすことを目的として、提案を募集することとしました。方向性としては、公共空間などの装飾材や、家具などの素材として活用することを考えています。行政だけで得られなかった点として、事業者が持つデザインやブランディング力を生かし、発生材を資源として最大限活用していくことも見込んでいます。

議場システムが新しくなりました!!

令和6年(2024年)第1回定例会から、議場傍聴席モニター・本会議中継における字幕表示の開始や議場カメラ等のデジタル化に伴う中継映像の画質向上等、傍聴・視聴環境を整備しました。

また、市議会ホームページでは、会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



字幕表示モニター〈議場傍聴席設置〉



本会議ライブ中継

議員提出議案
意見書・決議
(要旨)

地方創生に貢献するサ－キュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書

地域課題解決と共に、地域に新たなビジネスや価値を生み出すことによる地方創生の実現に資するものであるために特段の取組を求める。

①再生可能資源の活用など、地方自治体と民間企業の連携による資源循環ビジネスの創出への支援の強化。②地域に適したごみ処理方式や分別区分の選定等による、脱炭素かつ持続可能な適正処理に資する資源循環の体制強化に対する支援の拡充。③携帯アプリ等を活用した新たなサービスの創出等、自治体と民間団体の連携によるリユース製品の循環環境の整備の支援。

内閣総理大臣ほか5件宛て

若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書

薬物依存から若者を守るため、以下の取組を求める。①濫用等の恐れがある市販薬を販売する際、副作用などの説明を必須とすること。②若者への薬剤の販売において、含有成分に応じて販売する容量を適切に制限すると同時に、対面かオンライン通話での販売を義務づけ、必要に応じて適切な相談窓口等を紹介できる体制を整えること。③濫用の恐れがある薬の指定を的確に進めると同時に販売記録等が確認できる環境の整備を検討すること。④オーバードーズを孤独・孤立の問題として

本定例会では意見書5件、決議1件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

位置づけ、若者の居場所づくり等の施策を推進すること。

内閣総理大臣ほか4件宛て

学校給食費の無償化に全額補助を求める意見書

東京都の学校給食費の負担軽減事業を受けて、本市でも第2子以降の無償化、物価高騰分の保護者負担軽減が実施される。しかし都内では、23区での完全無償化が進む中、多摩26市では財政面から無償化を見送らざるを得ない自治体が残されている。東京都市長会も、自治体の格差が生じないよう、東京都に財政支援策を重ねて要望している。

よって、東京都に、国に対して学校給食費の全面補助を市の財源負担なく実施するよう働きかけること、国が全額公費負担を実施するまでの間、多摩26市全てが学校給食費の無償化に取り組める制度設計を行うことを強く求める。

東京都知事ほか1件宛て

自民党派閥による政治資金パーティーをめぐる裏金問題の真相解明を求める意見書

先般の衆議院政治倫理審査会で、岸田首相と自民党議員は、自らの関与を否定するなど真相解明に背を向けた。参議院予算委員会の質疑では、政治資金規正法違反や所得税法違反、公職選挙法違反などの疑惑等が問われたが、岸田首相は組織的違法行為であるとの認識を示さず、真相はお解明されていない。引き続き公開での政治倫理審査会の開催や予算委員会での徹底審

議、証人喚問の実施が不可欠である。よって町田市議会は、自民党派閥による政治資金パーティーをめぐる裏金問題の真相解明を強く求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

再審法の改正の促進を国に求める意見書

無実の罪を着せられて死刑囚となった袴田巖さんの再審裁判が始まったことが報道され注目を受けている。これまで再審手続きが極めて長期化しているのは、再審決定に対し検察官が不服申し立てができるからである。再審開始決定に対する検察官の不服申し立てを禁止し、直ちにやり直しの裁判を行い、裁判で検察官が有罪の主張・立証を行うようにすることが必要である。

現行の再審法はあまりに古いままで、再審申し立てに関与した裁判官も法改正して手続きを整備すべきなどの意見を述べている。

よって町田市議会は再審法の改正の促進を国に求める。

内閣総理大臣ほか4件宛て

「町田市新たな学校づくり基本計画」における通学環境改善のためのスクールバス導入を求める決議

小中学校の再編において、「町田市新たな学校づくり基本計画」を策定し進めている。学校施設を再編することは、少子化や財政的な面で理解はするものの、児童・生徒・保護者にとって重要な問題であり、市民に寄り添い慎重に進めるべき課題である。市が行ったアンケート調査でも「通学環境への不安」が大多数を占めている。町田市議会は学校再編計画において、児童・

生徒・保護者から不安視されている通学環境の改善のため、スクールバスを導入することを求める。以上、決議する。

町田市長宛て

委員会の審査から

町田市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

総務

3月12日・13日に議案7件の審査を行いました。

令和6年度(2024年度)町田市一般会計予算(メディアプロモート等)について

委員 メディアプロモートとあるが、具体的にどんなことをするために実施するのか。事業費で意識調査とあるが、どんな内容なのか。

広報課担当課長 メディアプロモートは、メディア露出獲得のためのプロモーション手法の一つです。町田のイメージ向上、認知獲得、来訪意欲を喚起するために、PR会社を通じてテレビやプリントウェブメディアからの取材につながるように、市が実施する主要な施策、魅力的な町の情報を売り込み、番組化、記事化という形でより多くのメディアで露出が獲得できるように、そのときのトレンド、時期、季節に合わせて、戦略的に首都圏を中心とした各メディアにヒアリングや訪問を実施し、直接的な働きかけを行うものです。意識調査については、市民の定住意欲の向上ですとか、市外居住者への町田市への関心、それから共感、来訪・移住促進に向けて実施したシティプロモーションの取組の効果を把握するための数値収集を主な目的としています。

委員 取組の効果だが、その結果の報告等はするのか。

広報課担当課長 ホームページで報告書を公開させていただきます。

健康福祉

3月12日・13日に議案13件、請願2件の審査を行いました。

町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例

委員 第9条に当たる部分で、事業者に対しては義務になっている。事業者に対しての考え方、周知等も含めてどのように考えているのか。

障がい福祉課長 条例、また、条例の理念の周知、障がいのある人のことや、合理的配慮については幅広く周知を行っていききたい。今回、条例検討部会を設置し、事業者の代表、障がい者の代表も含めて検討していただきました。

委員 合理的配慮の義務というのとはどこまでやらなきゃいけないのか、どういう配慮が必要なのかという具体的な事例も含めて、ある程度、市で説明するような形にしておかないといけないと思うが、その辺の職員のマニュアル的な部分も含めて伺いたい。

障がい福祉課長 条例の検討に際しては事業者の方、町田商工会議所にご協力いただいてアンケートを実施しました。その際に事業者からは、合理的配慮の事例集などがあったほうがいいという意見がありましたので、国や都でつくっているものもよく見直し、実際に使えるような形で市でも検討して作成していききたい。

文教社会

3月14日・15日に議案6件、請願5件の審査を行いました。

令和6年度(2024年度)町田市一般会計予算(仮称)町田木曽山崎パラアリーナ整備・運営事業

委員 (仮称)町田木曽山崎パラアリーナの役割や導入が想定されている機能などどのようなものか。

スポーツ振興課長 期待される役割は、3点あると思っています。1点目が、地域の健康づくりの場、2点目がパラスポーツの普及啓発の場、そして、3点目が地域の多世代交流の場であると考えています。これらの役割を果たすための機能として、現時点では、例えばブラインドサッカーとか、フットサルの利用も可能な面積、大体約1600平米ぐらいを確保したメインアリーナでしたら、卓球とか、ボッチャとか、いろんなスポーツに対応できると考えています。それと、車椅子の方でも利用ができる機器を設置したトレーニングルーム、主に視覚障がい者の方がよくやっている、サウンドテーブルテニスとあって、ボールの音が鳴るようなテニスです。そんな利用も想定した防音を仕様としている多目的室。あと駐車場ですが、障がい者用の区画ということで、広めの区画を複数設置し、一部には屋根なんかもつけて、誰もが利用しやすい、そんな機能を導入していききたいと考えています。

町田市立公園条例の一部を改正する条例(町田えびね苑を市立公園に位置付け、市立公園の開園期間等を定める)

委員 一般的に公園の利用というと、夕方ぐらいまでを想像するが、忠生スポーツ公園と香山緑地の2か所だけ比較的に遅い時間帯まで開園するようだが、何か目的があるのか。

公園管理担当課長 香山緑地は飲食を入れることを考えているので、午後10時までということになっています。忠生スポーツ公園は、地域の要望等もあり、9時までということにしています。

委員 理由は理解したが、一方で、夜間というところで、防犯やごみについての不安があるが、そのあたりはどうか。

公園管理担当課長 忠生スポーツ公園は防犯カメラを設置していますし、香山緑地についても、整備の中で設置する計画を考えていきます。

委員 町田えびね苑が今は公の施設だが、市立公園に変更するもとの理由を教えてください。

公園管理担当課長 現在、エビネやアジサイが咲いている期間のみ開けますよということ町田えびね苑条例で定めており、その間以外のときに条例がないことになるので、今回、町田市立公園条例に定め、年中使えるような形を取るという意味があります。

★令和6年（2024年）第1回定例会議案審議結果一覧表

賛否が分かれた議案（2月22日表決分）※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

○ 賛成 × 反対 - 棄権 空欄は欠席			まちだ市民クラブ				公明党		自由民主党		選ばれる町田 をつくる会		日本共産党		無所属	諸派			議決 月日																						
議案 番号	議 案 名	議決 結果	東 友 美	渡 辺 さ と し	小 野 り ゆ つ じ	笹 倉 み ど り	佐 藤 和 彦	森 本 せ い や	戸 塚 正 人 議 長	今 村 の か	お ん じ よ う 由 久	小 野 寺 ま な ぶ	村 ま つ 俊 孝	松 菜 ひ ろ み	山 下 て つ や	お く 栄 一	石 川 好 忠	加 藤 眞 彦		三 遊 亨 ら ん 丈	藤 田 学	佐 藤 伸 一 郎	木 目 田 英 男	渡 辺 厳 太 郎	白 川 哲 也	い わ せ 和 子	若 林 章 喜	細 野 龍 子	田 中 美 穂	佐 々 木 智 子	殿 村 健 一	松 岡 み ゆ き	新 井 よ し な お	吉 田 つ と む	お げ き 重 太 郎	矢 口 ま ゆ	熊 沢 あ や り	中 川 幸 太 郎	秋 田 し づ か		
★ 市 長 提 出 議 案																																									
第18号	町田市手数料条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2月22日

賛否が分かれた議案（3月11日、3月27日表決分）※木目田英男議員は議長のため通常の採決には参加できません。

○ 賛成 × 反対 — 棄権 空欄は欠席			まちだ市民クラブ										公明党				自由民主党			選ばれる町田をつくる会			日本共産党			無所属		諸派			議決月日												
議案番号	議 案 名	議決結果	戸塚正人	渡辺さとし	小野りゅうじ	笹倉みどり	佐藤和彦	森本せいや	東 友美	今村るか	おんじょう由久	小野寺まなぶ	村まつ俊孝	松葉ひろみ	山下てつや	おく栄一	石川好忠	加藤眞彦	三遊亭らん丈	藤田 学	佐藤伸一郎	渡辺敏太郎	木目田英男(議長)	白川哲也	いわせ和子	若林章喜	細野龍子	田中美穂	佐々木智子	殿村健一		松岡みゆき	新井よしなお	吉田つとむ	おげき重太郎	矢口まゆ	熊沢あやり	中川幸太郎	秋田しづか				
★ 市 長 提 出 議 案																																											
第8号	令和6年度(2024年度)町田市一般会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	3月27日		
	令和6年度(2024年度)町田市一般会計予算に対する修正案	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	3月27日		
第9号	令和6年度(2024年度)町田市国民健康保険事業会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第10号	令和6年度(2024年度)町田市介護保険事業会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第11号	令和6年度(2024年度)町田市後期高齢者医療事業会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第13号	令和6年度(2024年度)町田市下水道事業会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第17号	町田市個人番号及び特定個人情報の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第20号	町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第21号	町田市介護保険条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第34号	町田市立学校設置条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第35号	町田市学童保育クラブ設置条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第37号	町田市生涯学習審議会条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日
第45号	包括外部監査契約の締結について	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月27日
★ 議 員 提 出 議 案																																											
第3号	学校給食費の無償化に全額補助を求める意見書	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	3月27日	
第4号	食料自給率向上を政府に求める意見書	否 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
第6号	訪問介護の基本報酬の引き下げ中止を求める意見書	否 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
第7号	離婚後共同親権の導入に関し慎重な議論を求める意見書	否 決	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
第8号	再審法の改正の促進を国に求める意見書	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	3月27日			
第9号	「町田市新たな学校づくり基本計画」における通学環境改善のためのスクールバス導入を求める決議	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3月27日	
第10号	第8号議案に対する附帯決議	否 決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
★ 請 願																																											
第1号	南成瀬地区小学校の統廃合計画を一旦止めて、地方自治の本来の姿として、学校のある地域に丁寧な説明をし、当事者の声を大切にし、地域の了解をえながら、一緒に進めることを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
第2号	国際工芸美術館(仮称)に関し、CM方式による事業予算額が明確にされていないのに3月議会において、予算増額案を成立させないことを求める請願	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	3月27日		
第3号	本町田東小学校および本町田小学校の廃止と「本町田ひなた小学校」の開校に反対を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	3月27日		
第4号	まちだの新たな学校づくり鶴川地区小中学校計画の開かれた議論を求める請願	継続審査	継続審査となりました。																																						3月27日		
第5号	まちだの新たな学校づくり推進計画において、子どもの意見表明の実施を求める請願	採 択 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	3月27日		
第6号	第9期介護保険料の値上げを行わないことを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	3月27日		
第7号	国民健康保険税の値上げを行わないことを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	3月27日		
第8号	「再審法の改正の促進を国に求める意見書」の提出を求める請願	採 択 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	3月11日		

全員一致で可決・同意・承認された議案

議案 番号	議 案 名	議決 月日	議案 番号	議 案 名	議決 月日
★ 市 長 提 出 議 案			第36号	町田市立小学校等の学校給食費に関する条例の一部を改正する条例	3月27日
第1号	令和5年度(2023年度)町田市一般会計補正予算(第10号)	2月22日	第38号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	2月28日
第2号	令和5年度(2023年度)町田市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)	2月22日	第39号	忠生732号線(尾根緑道)道路改良工事(その4)請負契約	3月27日
第3号	令和5年度(2023年度)町田市介護保険事業会計補正予算(第3号)	2月22日	第40号	鶴川駅北口広場デッキ整備工事請負契約	3月27日
第4号	令和5年度(2023年度)町田市後期高齢者医療事業会計補正予算(第3号)	2月22日	第41号	町田都市計画事業鶴川駅南土地区画整理事業に関する業務委託変更契約	3月27日
第5号	令和5年度(2023年度)町田市鶴川駅南土地区画整理事業会計補正予算(第2号)	2月22日	第42号	市道路線の認定について	3月27日
第6号	令和5年度(2023年度)町田市下水道事業会計補正予算(第2号)	2月22日	第43号	市道路線の廃止について	3月27日
第7号	令和5年度(2023年度)町田市病院事業会計補正予算(第1号)	2月22日	第44号	町田市と川崎市が重複して路線を認定する道路の管理の協議について	3月27日
第12号	令和6年度(2024年度)町田市鶴川駅南土地区画整理事業会計予算	3月27日	第46号	権利の放棄について	2月22日
第14号	令和6年度(2024年度)町田市病院事業会計予算	3月27日	第47号	町田市表彰条例に基づく一般表彰の同意方について	3月27日
第15号	町田市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び町田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	第48号	町田市市税条例の一部を改正する条例	3月27日
第16号	町田市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	第49号	小山田蓮田緑地整備工事請負契約の変更契約	3月27日
第19号	町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例	3月27日	第50号	町田市副市長の選任につき同意方について	3月27日
第22号	町田市介護保険給付費準備基金条例の一部を改正する条例	3月27日	第51号	町田市監査委員の選任につき同意方について	3月27日
第23号	町田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	第52号	町田市教育委員会教育長の任命につき同意方について	3月27日
第24号	町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	第53号	町田市教育委員会委員の任命につき同意方について	3月27日
第25号	町田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	第54号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意方について	3月27日
第26号	町田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	報告第1号	令和5年度(2023年度)町田市下水道事業会計補正予算の専決処分の承認を求めることについて	2月22日
第27号	町田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	3月27日	報告第2号	野津田暖沢ふるさとの森における物損事故に係る損害賠償額の専決処分の承認を求めることについて	2月22日
第28号	町田市屋外広告物条例	3月27日	報告第3号	薬師池北ふるさとの森における物損事故に係る損害賠償額の専決処分の承認を求めることについて	2月22日
第29号	町田市景観条例の一部を改正する条例	3月27日	報告第4号	成瀬うさぎ谷戸公園における物損事故に係る損害賠償額の専決処分の承認を求めることについて	2月22日
第30号	町田市街づくり景観審議会条例	3月27日	★ 議 員 提 出 議 案		
第31号	町田市住みよい街づくり条例の一部を改正する条例	3月27日	第1号	地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書	3月27日
第32号	町田市立公園条例の一部を改正する条例	3月27日	第2号	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書	3月27日
第33号	町田市緑地保全基金条例の一部を改正する条例	3月27日	第5号	自民党派閥による政治資金パーティーをめぐる裏金問題の真相解明を求める意見書	3月27日

議会構成が決まりました

木目田 英男 議長
山下 てつや 副議長
を選出

本定例会では、正・副議長の選挙をはじめ、各常任委員会などの議会人事の改選等が行われ、木目田英男議長、山下てつや副議長を選出したほか、下表のとおり新しい議会構成が決まりました。

常任委員会				◎委員長 ○副委員長	
総務	◎村まつ俊孝 矢口 まゆ 今村 るか	○中川幸太郎 石川 好忠 吉田つとむ	小野りゅうじ いわせ和子 山下てつや		
	◎松岡みゆき 渡辺厳太郎 田中 美穂	○笹倉みどり 佐藤 和彦 熊沢あやり	木目田英男 松葉ひろみ 藤田 学		
健康福祉	◎佐々木智子 小野寺まなぶ 若林 章喜	○渡辺さとし 戸塚 正人 細野 龍子	秋田しづか おく 栄一 佐藤伸一郎		
文教社会	◎森本せいや 東 友美 おぜき重太郎	○新井よしなお おんじょう由久 三遊亭らん丈	加藤 真彦 白川 哲也 殿村 健一		
建設					
議会運営委員会				◎委員長 ○副委員長	
◎東 友美 いわせ和子 新井よしなお	○加藤 真彦 田中 美穂 おく 栄一	村まつ俊孝 三遊亭らん丈	白川 哲也 戸塚 正人		
第17期町田市議会改革調査特別委員会				◎委員長 ○副委員長	
◎佐藤 和彦 石川 好忠 新井よしなお	○小野寺まなぶ 松葉ひろみ 若林 章喜	小野りゅうじ 白川 哲也	加藤 真彦 田中 美穂		
災害対策委員会				◎委員長 ○副委員長	
◎藤田 学 木目田英男 佐々木智子	○小野寺まなぶ 渡辺厳太郎 吉田つとむ	小野りゅうじ 森本せいや 山下てつや	村まつ俊孝 松岡みゆき 細野 龍子		

監査委員		
監査委員（議会選出）	東 友美 三遊亭らん丈	
一部事務組合議会		
東京都十一市競輪 事業組合議会議員	いわせ和子 おく 栄一	
東京都六市競艇 事業組合議会議員	いわせ和子 おく 栄一	
南多摩斎場組合議会議員	渡辺厳太郎 藤田 学	
東京たま広域資源 循環組合議会議員	森本せいや	
多摩ニュータウン 環境組合議会議員	渡辺厳太郎 松葉ひろみ 新井よしなお	
議員が委嘱される附属機関等の委員等		
社会福祉法人町田市 社会福祉協議会評議員	田中 美穂 おぜき重太郎	
町田市名誉市民選考委員 （設置された場合）	笹倉みどり 加藤 真彦 おんじょう由久 佐々木智子 若林 章喜	
町田市国民健康保険 運営協議会委員	いわせ和子 細野 龍子	

町 田 市 民 生 委 員 会		秋田しづか	小野寺まなぶ
町 推 薦	会 委 員		
町 田 市 交 通 安 全 推 進 協 議 会 委 員		矢口 まゆ	吉田つとむ
町 田 市 都 市 計 画 審 議 会 委 員		小野りゅうじ 石川 好忠 殿村 健一	村まつ俊孝 熊沢あやり
町 田 市 住 居 表 示 整 備 審 議 会 委 員		渡辺さとし	白川 哲也
防 災 会 議 委 員		村まつ俊孝 森本せいや 佐々木智子	木目田英男 松岡みゆき 藤田 学
東京都赤十字協賛委員 町田市地区協議会委員		松岡みゆき	
三 多 摩 上 下 水 及 び 道 路 建 設 促 進 協 議 会		第1委員会委員 第2委員会委員 第3委員会委員	加藤 真彦 新井よしなお 森本せいや
多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会構成員		木目田英男	森本せいや

可決した主な議案の内容

第22号議案 町田市介護保険給付費準備基金条例の一部を改正する条例

第28号議案 町田市屋外広告物条例

第31号議案 町田市住みよい街づくり条例の一部を改正する条例

第32号議案 町田市立公園条例の一部を改正する条例

第33号議案 町田市緑地保全基金条例の一部を改正する条例

町田えびね苑を市立公園に位置付け、より一層の活用を図るため、及び市立公園の開園期間等を定めるため、所要の改正をするものです。

基金を充てることができる事業の範囲を拡大するため、所要の改正をするものです。

令和5年度(2023年度)3月補正 会計別予算構成表						
(単位：千円)						
区 分	補正前の額	構成比 (%)	補正額	計	構成比 (%)	
一 般 会 計	187,070,031	58.2	993,927	188,063,958	58.7	
国民健康保険計	42,859,618	13.3	△28,644	42,830,974	13.4	
介護保険計	39,921,139	12.4	△350,957	39,570,182	12.3	
後期高齢者医療計	13,581,230	4.2	△161,504	13,419,726	4.2	
鶴川駅南土地地区面整理事業会計	437,862	0.1	△2,623	435,239	0.1	
下水道事業会計	19,481,198	6.1	△333,842	19,147,356	6.0	
収益的	12,281,640	3.8	△26,141	12,255,499	3.8	
資本的	7,199,558	2.2	△307,701	6,891,857	2.2	
病院事業会計	17,850,132	5.6	△788,224	17,061,908	5.3	
収益的	16,174,706	5.1	△768,717	15,405,989	4.8	
資本的	1,675,426	0.5	△19,507	1,655,919	0.5	
小 計	134,131,179	41.8	△1,665,794	132,465,385	41.3	
合 計	321,201,210	100.0	△671,867	320,529,343	100.0	

令和5年度 3月補正予算のあらまし

総務費

民生費

衛生費

土木費

教育費

◎3月定例会の日程

3	2	月
27 ㊦	29 ㊦	日
26 ㊦	28 ㊦	
25 ㊦	26 ㊦	
22 ㊦	22 ㊦	
21 ㊦		
19 ㊦		
15 ㊦		
14 ㊦		
13 ㊦		
12 ㊦		
11 ㊦		
1 ㊦		

内容

傍聴者数:222名

目の不自由な方のために、点字と声（カセットテープ版、デージー版）の「町田市議会だより」を発行しています。

ご希望の方は、議会議務局調査法制係 ☎042-724-4049) までお申し込みください。